ふれあいネットワーク

あいちのふくし

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会
名古屋市東区白壁一丁目50番地
☎(052)212-5500
編集発行人　吉田　和裕
https://www.aichi-fukushi.or.jp/

2024.01
no.509

■ 新年のご挨拶 …… 02
■ 各地の社協を訪ねて …… 03
特集 大学生とタイアップ企画
「社会福祉をもっと知る！」 …… 04・05
■ 民生児童部だより …… 06
■ 施設紹介 …… 07
■ 保育士・介護職員・障害福祉職員として働く方を支援します！ …… 08
■ 福祉生きがいセンターだより …… 09
■ 障害者スポーツ振興センターだより …… 10
■ 愛知県共同募金会だより …… 11
■ 福祉の保険「ボランティア活動保険」第37回ふれあいフォトコンクール入賞者決定等 …… 12

地域や社会の連携で笑顔溢れる『居場所』を作る

社会福祉法人 愛知県母子寡婦福祉連合会
理事長兼愛知母子・父子福祉センター長　山本　広枝

「お米は助かります」「たくさん、ありがとう」「自分の食事は1日2食が多く、支援はとても助かります」「お菓子つかみが楽しい！」　ひとり親のサポート事業の折に頂いた笑顔とメッセージにはいつも癒しを貰っている。

未曾有のコロナ禍、不安定の雇用形態が多い母子世帯から、「収入がなくなった・減った」「生活が苦しい」との相談が激増した。我々は令和4年3月から「少しでも笑顔になって、少しでも前向きになって欲しい」との想いから、金山駅南口「金山にぎわいマルシェ」の一角で、アウトリーチの活動『ひとり親家庭フードパントリー＆無料相談会』（以下、居場所）を開始し、令和5年11月までに合計21回の開催を行い、延べ約1，800世帯約2，700人のひとり親家庭の親子に明るい笑顔と元気を届けることができている。

この居場所では寄り添い型の無料相談会を実施しており、好評を得ている。就労や生活、健康、住まい、不登校に関する相談に専門家が乗り、支援事業、支援機関や行政窓口にも繋げることが可能だ。キッズコーナーを常設しているため、落ち着いた環境で相談会を行うことができるだけでなく、時には子どもの職業体験会も実施しており、家族ともに楽しい居場所と好評だ。

核家族化が進んでいる今の状況では、寄り合いや支え合う場が少なく孤立しがちである。孤立しがちなひとり親家庭の親子にとって、頼る人、頼る場所が必要であり、我々が実施している居場所は、地域や社会の連携にも繋がっている。

居場所を継続開催するにあたって、共同募金会の助成、支援団体・企業や多くの仲間の皆様の温かいご厚意のご支援ご協力応援があり、成り立っている。

長引いたコロナ禍と物価高の追い討ちは、子ども2人に1人が相対的貧困に該当するひとり親家庭の暮らしに未だ打撃を与え続けている。今後も、孤立しがちな親子の笑顔溢れる『居場所』を、地域や社会の連携で作っていきたい。そのためにも、引き続き、応援団の皆々様のご支援ご協力を切に願っている。

第36回 ふれあいフォトコンクールプリント部門
愛知県社会福祉協議会会長賞
「見てごらん」　工藤　憲二郎さん撮影

年頭あいさつ

社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会 会長 鈴木 雅雄

新年あけまして、おめでとうございます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスが二類感染症から五類感染症へ移行し、コロナ禍が収束に向かいはじめ、日本全体で本格的な社会活動・経済活動が再開され、コロナ前の生活を取り戻そうと活気に満ちた様子が見られる年でありました。改めて、三年もの間、福祉現場をはじめ、感染症から暮らしを守るため、ご尽力された全ての関係者の皆様のご苦労に、深く感謝を申し上げます。

この三年を通じて、感染症をはじめ災害等の人がコントロールすることのできないものの脅威を実感するとともに、コロナ禍によって生活が一変してしまったことで、誰もが享受すべき普通の暮らしの尊さとこれを守っていくことの困難さを痛感しました。さらには、昨今の物価高騰や国際情勢における不安等、先を見通すことが難しい時代に思えます。

こうした中で私たちは、「超少子高齢・人口減少社会」「人生百年時代」を迎え、誰もが生涯を通して、自分らしく、いきいきと心豊かに暮らせる社会が実感できるように、二十年・三十年先を見据え、多世代・異分野の連携による豊かな地域共生社会の実現を推進していかねばなりません。

本会では、地域に新たな風を吹かせたいという想いを込め、第五次中期計画に基づき、事業を展開しております。福祉分野のみならず、医療や産業、教育等の他分野の方々との連携・交流の更なる活発化に努め、「温かみのある福祉の視点」を原点に据え、愛知から福祉の輝きを発信し、誰もが健康や長寿を心から喜べる「福祉文化の創造」を推進することで、本会の基本理念であります『あんしんして・いきいきと・ちいきで・ふつうに・くらせる・しゃかい（あ・い・ち・ふ・く・し）』の実現を目指してまいります。

彼の、道元禅師は

花の色　美なりといえども
ひとり　ひらくるにあらず
春風をえて　ひらくるなり

と諭しています。

この一年、この愛知の地で、春風をえて、数々の福祉の花を、皆さんと一緒に、咲かせてまいります。

それでは、年頭にあたり、今年が皆様やご家族の方々にとりまして、幸多い年でありますようご祈念申し上げ、私の新年のご挨拶といたします。

各地の社協を訪ねて

社協が取り組むキッチンカーの可能性

～雇用創出、地域のつながりづくり、災害時支援～

豊明市社会福祉協議会

豊明市社会福祉協議会には、真っ赤なキッチンカーがあります。障がい者やひとり親家庭、シニアの方の〝雇用機会の創出〟、地域との〝つながりづくり〟、〝災害時にあたたかいごはんを届ける〟を大きな目的として平成30年4月からプロジェクトを立ち上げ、翌年10月より事業として始動をしました。

▲Syakyo's Kitchenの人気メニュー「温玉キーマカレー」

平日は市内の学校（公立高校、大学）や企業のランチタイムに、土日・祝日は地域のイベントへ出店しています。地区の夏祭りをはじめ、多くのイベントにお声がけいただき、「また来てほしい」と言っていただいています。

キッチンカー事業に取り組み始めた矢先、新型コロナウイルスの感染が拡大し、小・中学校の休校が決まりました。豊明市社協では子どもを持つ家庭の支援として休業期間中、キッチンカーを活用した〝走る子ども食堂〟を行い、あたたかい昼食を子どもたちへ届けました。走る子ども食堂の実施には、日頃から地域で活躍されている多くのボランティアの方の協力や、市民の皆様から多くの食材等の寄付をいただき、19日間47会場、延べ5，207食を届けることができました。

▲走る子ども食堂の様子

また、災害ボランティアセンター設置運営訓練では、キッチンカーを使って炊き出しを行っています。被災時に温かい食事の提供をするために、大量調理を行うこと、それをどう住民の方々に届けるか、訓練に参加した方々に体験していただくことで、いざというときの備えになると考えています。

食材や燃料費の高騰、人の手配など課題はいろいろありますが、変化の激しい時代、社協だからこそできるキッチンカーのあり方や社協として地域福祉のためにできることは何か、キッチンカーの可能性とともに考え、取り組んでいます。

（写真 豊明市社協より提供）

豊明市社協キャラクター
きょうちゃん

大学生とタイアップ企画

「社会福祉をもっと知る！」

「社会福祉をもっと知る！」とは、愛知県で社会福祉を学ぶ大学生を対象に、社会福祉についてもっと知り、その魅力と未来について学びを深めてもらうために、今年度から始動した新規事業です。

今年度は、日本福祉大学、愛知淑徳大学、同朋大学、愛知東邦大学の学生に「民生委員・児童委員活動（豊橋市）」「長久手市社会福祉協議会」を取材してもらい記事を作成しました。

～民生委員・児童委員活動「地域見守り隊」～

■取材協力：豊橋市民生委員児童委員協議会

インタビュアー：同朋大学 坂上記者／愛知東邦大学 田中記者／日本福祉大学 水野記者

――民生委員・児童委員活動を取材するきっかけ――

（学生）私たちが民生委員・児童委員について学びたいと考えたのは、民生委員・児童委員が実際にどのような活動をしているのか「よく分からない」という意見で一致したからです。アンケート調査を10代～20代を中心にSNSで52人に実施したところ、活動内容を知っているという人は52人中15人でした。このことから、私達だけでなく若者の中でも民生委員・児童委員の仕事内容はまだまだ知られていないことが分かりました。そのため、私たちがその活動をこの目で見て学び、発信することで認知度を高めることができるかもしれないと考えました。

■取材の様子（豊橋市）

■子育てミーティング（豊橋市）※

――「地域の見守り隊　民生委員・児童委員」とは何者か？――

●民生委員・児童委員をはじめたきっかけは？

地域の民生委員・児童委員さんに「やってみないか？」と言われたのがきっかけです。民生委員・児童委員について、何の知識もない状態でしたが、月1回の定例会と年に数回の集まりに出席してくれれば良いとのことだったので、それなら私にもできそうだと思い始めました。しかし、実際は様々な活動機会がありました。

●活動の中でのやりがいは？

民生委員・児童委員は地域の困っている人を専門機関と繋げるという役割ですが、困っていた人がその後、笑顔で暮らしている姿を見た時に、やっていて良かったなと感じます。

また、活動の中で「ありがとう」と感謝の言葉をもらった時にも、同じようにやっていて良かったと感じます。

●活動の中で辛いことは？

民生委員・児童委員は地域と社会をつなぐ最初の窓口ですが、困っている人がいた時に、私が訪問してお声がけしても、相手が「ほっといて」「来るな」と受け入れてくれなかったときは辛いなと感じます。

ただ、どんな人であっても見捨てることはできないので、距離感を図りながら説得をするなど少しずつ続けていくことが支援につながると考えています。

●学生に期待することは？

成人をしていて一定の要件を満たせば誰でも民生委員・児童委員になれるので、若い人にも一度やってみて欲しいです。

高齢者が高齢者を助けるのが当たり前になっているかもしれませんが、若い人の力やアイデアを借りたいです。はじめは地域の実情や知識の理解がなくても、民生委員・児童委員活動をしていく中で地域について理解していけば良いので、チャレンジしてみて欲しいです。

――取材を終えて――

（学生）民生委員・児童委員活動の実際は、地域を支えより良くするために奮闘する地域の縁の下の力持ちであることが取材を通して分かりました。

今回は、豊橋市の民生委員・児童委員の方々にインタビューを行いましたが、地域によって目指すモデルや行われている施策は異なります。しかし、どの民生委員・児童委

員もその地域を支えるために日々、奮闘しているということが分かりました。

この記事を読まれた方には、今一度自分の地域の民生委員・児童委員活動に目を向けて、どのような取組みや課題があるのか、調べてみるのも良いのではないでしょうか。少しでも興味があれば、民生委員・児童委員として自分の地域のために活動してみてはいかがでしょうか。

※取材当日は、子育て中の保護者を対象とした「子育てミーティング」が開催され、その様子を見学させて頂きました。

～社会福祉協議会の魅力と課題～

■取材協力：長久手市社会福祉協議会 ボランティアセンター長 奥石 亮 様

インタビュアー：愛知淑徳大学 川瀬記者／日本福祉大学 大杉記者、鈴木記者、池野記者、服部記者

――仕事内容と一日のスケジュールは？――

高齢者の居場所などのボランティアの企画、受付や老人クラブなどの会議を行っていますが、毎日決まったルーティンのある仕事ではないとのことでした。

事務作業ばかりを想像しますが、地域住民の人が参加しやすく、楽しみにもなる居場所やボランティア、サロン運営の企画、様々な困りごとへの対応など、日々異なる業務を行っていることが分かりました。

また、ラフな服装の職員の方が多く、住民の人が入りやすく、親しみやすい印象でした。

――「福祉には著作権がない」――

「福祉には著作権がない」とおっしゃる奥石さん。これは取材の中で最も印象に残った言葉でした。長久手市社会福祉協議会では「ながくて地域スマイルポイント」や「男性の料理教室」、地区ごとのサロン活動などを行っており、そういった活動の中で奥石さんが推していきたい、魅力を感じる活動は何かとお聞きしたところ「フードバンクなどの食料の活動」とのことでした。

日本では食品ロスが年間約523万トンあるとされ、この莫大な数の中にはまだ食べられるものも存在します。まだ食べられるのに不要となった食品などを寄付する「食料寄付活動」は誰でも参加できる身近で魅力的な活動です。

しかし、現代は「困っている人がいたら助けたい」というよりも、「困っている人がどこにいるのかわからない」というのが現状です。これは他地域の課題でもあり、会議などで出会った他地区の社会福祉協議会職員との情報交換の中から、お互いの魅力的な活動を参考にしていることもあるそうです。

福祉には著作権がないからこそ出来る連携を知り、福祉の取組みの広がりの可能性を感じました。

――学生に期待していること～「自分のため」に参画する地域活動を～――

「地域活動に特別なスキルは必要ないので、自分のために地域を知ってもらえたら嬉しいなぁ」と学生への期待を語る奥石さん。

地域のために行った活動は、自身の将来への布石になります。しかし、近年、自治会や子ども会に入っていない若い世代が増加し、地域と関わる機会が減り、地域のことを知らないまま大人になる人が増えています。

地域活動に参加した経験は、社会人になっても様々な領域でメリットになるため、「地域活動に魅力を感じる若年層の人たちに、もっと声がけしたい」と意気込まれていました。

福祉分野では電話やメールでの対応が多く、学生に情報が届かないことが課題となっています。社会福祉協議会は運営体制に合ったデジタルツールの活用・学生が参加しやすくなるような地域活動への〝入り口〟の工夫をしていますが、一方で学生は情報を受け身ではなく、自ら探し、知ろうとする姿勢が必要であると感じました。

――取材を通して感じたこと――

（学生）取材を通して福祉の幅広さを学び、これからも福祉についてもっと知っていきたいと思いました。福祉は困っている人だけが関わるものではなく、高齢者や働く世代、学生など全ての人が関わるものであり、社会福祉協議会は困ったとき簡単に立ち寄れる場としてだけでなく、誰かのために何かをしたいという気持ちを持った人にもぜひ訪れて欲しい場でもありました。

そして、地域での活動により全ての人に優しく住みやすい社会の実現に繋がって欲しいです。

■ボランティアセンター長 奥石さん（長久手市）

■取材の様子（長久手市）

愛知県モデル民生委員児童委員協議会 指定単位民児協の紹介

愛知県モデル民生委員児童委員協議会（以下、モデル民児協）とは、左記の要件を満たす、県内の単位民生委員児童委員協議会（以下、単位民児協）が、愛知県社会福祉協議会より指定を受け、民生委員児童委員協議会の運営基盤の強化と地域福祉活動への参画・協働を通じて、民生委員・児童委員活動の一層の充実を図ることを目的として、毎年実施するものです。

今回は、令和４・５年度でモデル民児協の指定を受けた、知多市東部地区民生委員児童委員協議会の活動をご紹介いたします。

□指定の条件

概ね次のような要件を満たしている単位民児協

ア. 毎月1回以上民児協の会議が定例的に開催され、出席状況が極めて良好であり、かつ計画的に運営されている。

イ. 毎月の活動記録が、全民生委員・児童委員より提出されている。

□指定の期間

2年間

□助成金

指定単位民児協に対して、年額100,000円を助成

●知多市東部地区民生委員児童委員協議会活動紹介

テーマ **地域づくりを進めるために私たちができること**

知多市東部地区民生委員児童委員協議会では令和４年度は、生活支援コーディネーターと、認知症の方やその家族をサポートするチームオレンジ、民生委員児童委員等が協力して進める地域における「支え合い」について勉強会を開催しました。

勉強会は、令和４年８月から令和５年３月にかけ、普段の暮らしの中の何気ない営みを「お宝」と称し、その「お宝」を探すワークショップ形式で開催しました。

■お宝探しの発表の様子

「支え合い」というと、定期的に開催しているサロン活動や見守り活動などが思い浮かびますが、日常生活の何気ない活動の中にも、実は見守り活動等につながっているものも多くあります。「サロン活動とは言わないサロン活動」「見守り活動とは言わない見守り活動」は、地域のあちこちに潜んでいます。このような「支え合い」が地域にとっても、自分にとっても、「お宝」なのだという価値を多くの人が共有し、その営みを地域全体で再発見し意味づけしていくことで、より暮しやすいまちづくりにつながっていくことを学びました。

民生委員児童委員活動を進める中で、支援を必要としている人に、公的な制度やサービスをつなげる視点も必要ですが、地域の「お宝」と言われるゆるやかな活動にも目を向けていくことが大切な視点であると感じました。

令和５年度は、昨年の一斉改選で約半数が新任委員となり、改めて対人援助の基本を学ぶための傾聴の基礎講座の開催と、地域の方々に広く民生委員児童委員活動を知ってもらうための啓発活動を実施し、東部地区のみならず全地区でも活用できるリーフレットを作成し、民生委員児童委員協議会を普及していきます。

■傾聴講座の様子

施設紹介

社会福祉法人 愛知県母子寡婦福祉連合会 母子生活支援施設

愛知しらゆり荘

ミライにエガオの花が咲きますように

個別対応職員 中川 司津子

昭和54年4月に現在の場所に「愛知県母子福祉会館母子寮」と「母子福祉センター」が併設され「愛知県母子福祉会館」としてスタートしました。

そのあと、平成10年より「母子寮」から「母子生活支援施設」と名称が変更され、児童福祉法も大きく改正されました。当施設の名称も「愛知しらゆり荘」と大きく変わり、今に至っています。今年で開設から44年の年月が経ちました。

母子生活支援施設は、様々な事情を抱えた母子の生活を支援し、母と子どもが再び地域社会に歩み出すのを支援する児童福祉施設です。

当施設は、地理的条件に恵まれスーパー、コンビニ、商店、学校、保育園、図書館、各種医療機関、銀行、郵便局、すぐ目の前にはドラッグストアがあり、大変生活しやすい場所に位置しています。また、小規模ですが工場など企業もあり、中心地への交通も至便であり、就労の機会も比較的容易ではあります。

また、お部屋は全室南向きで、窓からは、四季を通して柔らかな日差しとさわやかな風が入ります。

目まぐるしく変動する社会経済情勢は多くのひとり親家庭を生み、利用者の多くは夫やパートナーからのDV被害者です。精神的不安を抱える母子や外国籍の母子など事由も複雑多様であり、また、質的変化等も種々雑多です。これらの問題を持つ母子の、様々な生活状態を十分把握し、「守ります」「支えます」「耳を傾けます」との思いを胸に、お母さんと子どもたちの会話を大切にしながら、自立に向けた思いや考えを大切にしています。ある時は葛藤があり、ある時は慰め励まし、歩みを共にしながら一日も早い自立ができるよう最善を願い取り組んでいます。

お母さんへのサポートとして、相談支援、心理士による心のケア、就労支援、子育て支援等を行うとともに、退所母子のアフターケアとして、子育てや就労、生活相談も行うようにしています。

また子どもたちには、乳幼児の補完保育、登園降園支援、小学生の学習支援、集団遊び等を積極的に行なうようにしています。

母子、利用者同士、職員とのコミュニケーション促進のため、年間を通して季節の移り変わりが感じられる様々な行事を実施してきました。折しも4年前はコロナウィルスの影響で制限をせざるを得ない状況でしたが、少しでもみんなで季節の移り変わりを実感でき、安全に楽しめる行事を行うよう努めています。

好評を得た行事は「母子・地域交流会」におけるマジックショーとキッチンカーで、「楽しい！」「美味しい！」と盛り上がりました。また、今年から名養協「海の家」に、しらゆり荘としても初めて参加しました。子どもたちにとっても、砂浜、海水、潮風、民宿などの体験を通して海を満喫し、最高の思い出作りになったと感じてやみません。

私たちの仕事は難しいと思うことが多く、まだこれで良いと言える支援が見つからず試行錯誤の毎日ですが、お母さんと子どもたちのミライにエガオの花が咲きますようにと願いながら、今後も職員一同精一杯、母子と共に歩んで行きたいと思います。

【ハイキング】

【キッチンカー】

【クリスマス】

保育士・介護職員・障害福祉職員として働く方を支援します！

福祉人材センター

県内の施設等で就職が決まった方を支援するために、貸付事業を実施しております。

２年間継続して指定業務に従事すると、返済が全額免除されます！

●潜在保育士就職準備金

貸付対象
❶愛知県内の保育所等（＊）に2年間、週20時間以上勤務できる方
❷保育士登録又は保育士として離職後3ヵ月以上経過している方
（＊）保育所等とは、児童福祉法等に規定する施設、事業所等です。詳しくはホームページでご確認ください。

求職登録 就労するまでに、愛知県福祉人材センター又は豊橋市福祉人材バンクに求職登録が必要です。

貸付金額 1回に限り40万円以内

免除業務 保育所等に保育士として従事

●介護分野就職支援金

貸付対象
❶介護保険法に基づく居宅サービス等を提供する事業所等又は訪問事業所若しくは通所事業を実施する事業所に、介護職員等として就労した方、又は就労を予定している方
❷下記のいずれかに該当する方
・介護福祉士
・実務者研修・介護職員基礎研修・介護職員初任者研修のいずれかの研修を修了した方
・訪問介護員（ホームヘルパー）1級または2級の課程を修了した方
・就職と同時に上に定める研修を受講される方
（注）❶の事業所は、WAMNET又は愛知県のホームページでご確認ください。

貸付金額 1回に限り20万円以内

免除業務 ❶に記載する事業所に介護職員等として従事

●障害福祉分野就職支援金

貸付対象
❶障害者総合支援法等に定める障害福祉サービスを提供する事業所若しくは施設において主たる業務が利用者に直接サービスを提供する障害福祉職員として就労した方、又は就労を予定している方
❷下記のいずれかに該当する方
・介護分野就職支援金❷に該当する方
・居宅介護職員初任者研修、障害者居宅介護従事者基礎研修、重度訪問介護従事者養成研修（基礎、統合及び行動障害支援いずれかの課程と応用を受講）、同行援護従事者養成研修（基礎、応用を受講）、行動援護従事者養成研修、強度行動障害支援者養成研修（基礎、実践を受講）のいずれかを修了した方
・就職と同時に上に定める研修を受講される方

貸付金額 1回に限り20万円以内

免除業務 ❶に記載する事業所に障害福祉職員として従事

●再就職準備金

貸付対象
❶介護保険法に基づく居宅サービス等を提供する事業所等又は訪問事業所若しくは通所事業を実施する事業所に、介護職員等（＊）としての実務経験を1年（180日以上）以上有する方
（＊）介護職員等とは、社会福祉士及び介護福祉士法第2条第2項に規定する介護等の業務に従事する方
❷下記のいずれかに該当する方
・介護福祉士
・実務者研修・介護職員基礎研修・介護職員初任者研修のいずれかの研修を修了した方
・訪問介護員（ホームヘルパー）1級または2級の課程を修了した方
❸愛知県内に所在する❶と同要件の事業所に介護職員等として就労した方、又は就労を予定している方
❹直近の介護職員等としての離職日から、介護職員等として再就職するまでに愛知県福祉人材センター又は豊橋市福祉人材バンクに求職登録を行った方
（注）❶に示す事業所は、WAMNET又は愛知県のホームページでご確認できます。

求職登録 再就職するまでに、愛知県福祉人材センター又は豊橋市福祉人材バンクに求職登録が必要です。

貸付金額 1回に限り40万円以内

免除業務 ❶に記載する事業所に介護職員等として従事

※介護分野就職支援金、障害福祉分野就職支援金、再就職準備金はいずれか1人1回限りの利用となります。

その他、詳細については本会ホームページでご確認ください
【URL】https://www.aichi-fukushi.or.jp/intoro/jinzai/index.html#kashitsuke
■お問合せ先　愛知県福祉人材センター　☎052（212）5519

◆介護保険制度の要を目指して◆

【介護支援専門員実務研修受講試験】愛知県は627人が合格！

第26回愛知県介護支援専門員実務研修受講試験は10月8日（日）に47都道府県で実施され、愛知県では2,466人の方が愛知県立大学、名古屋市立大学、愛知学院大学の3会場で受験しました。

12月4日（月）に合格発表され、愛知県の合格者は627人、合格率25.4％でした。

合格者が介護支援専門員になるには、2月から行われる87時間の「介護支援専門員実務研修」を修了し、県に登録することが必要です。

研修の詳細は、愛知県福祉人材センターのホームページに掲載中です。

【URL】 https://www.aichi-fukushi.or.jp/intoro/jinzai/index.html

福祉生きがいセンターだより

●あいちシルバーカレッジ

あいちシルバーカレッジは、愛知県内にお住まいの60歳以上の方を対象に生きがいと健康づくりを図るとともに「地域における社会活動の中核となる人材を養成すること」を目的として行っています。

今年度も514名の学生で4月からスタートし、あっという間に1月を迎えました。3月には名古屋市公会堂で卒業式も迎えます。

【入学式】

入学式では、入学生514名が総長である大村知事から入学許可を受けました。その後、入学生代表が総長へ誓いの言葉を述べました。

式の終わりには記念公演として愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻弦楽器コースで学ぶメンバーで結成されたカルテット「リベル」の皆様から素敵な演奏をいただきました。当日は桜も満開で、素晴らしい学生生活の幕開けとなりました。

【講義とホームルーム】

通常講義では文化教養学科と生きがい健康学科に分かれ、生きがいと健康づくりや社会活動など様々な分野の講義を、学習していただいています。

ホームルームの時間では、選出されたクラス委員と班長を中心に趣味の会としての「サークル活動」や卒業後の自主活動を行うための試行的な取り組み「学生企画」の立案をクラスの中で協力し合いながら自主的に運営していただきました。

【修学旅行】

7月には日帰りの修学旅行を行いました。名古屋・一宮・東海は蒲郡と岡崎へ。豊橋・岡崎は瀬戸と長久手へ行きました。

蒲郡ではメロン狩りを行いました。初めてメロン狩りをしたという学生も多く、お友達と自分のメロンを見せ合ったり、大きさを比べたりして楽しい時間を過ごしました。

瀬戸では瀬戸蔵ミュージアムで招き猫の絵付け体験に挑戦しました。塗る色によって御願いの種類が変わるそうで、様々な色の個性豊かな招き猫たちが誕生しました。お互いの招き猫を褒めあったり、同級生の新たな一面を知ることができたりと、クラスメイトとの距離が縮まりました。

年間30日程度の講義や修学旅行を通して、楽しい仲間づくりや若々しく元気で充実した体験ができました。

■入学式での総長式辞

■招き猫の絵付け

■体操の講義風景

カレッジ名	学科名	会　館	会　場	募集定員
名古屋A	文化教養学科	愛知県社会福祉会館	第一研修室	100名
	生きがい健康学科		ボランティア学習室	50名
名古屋B	文化教養学科	愛知県社会福祉会館	第一研修室	100名
	生きがい健康学科		ボランティア学習室	50名
豊橋	文化教養学科	豊橋市民センター	多目的ホール	80名
岡崎	文化教養学科	岡崎市図書館交流プラザ	会議室301	100名
一宮	文化教養学科	一宮地場産業ファッションデザインセンター	視聴覚室	90名
東海	生きがい健康学科	東海市立勤労センター	第一研修室	60名
合計				630名

令和6年度
新入生募集!!

新たに令和6年度のあいちシルバーカレッジの新入生を募集します。
詳細は福祉生きがいセンター長寿生きがい振興部のホームページをご確認ください。

ホームページアドレス
http://aichoju.ec-net.jp/

障害者スポーツ振興センターだより

桜島を背に、元気あふれる全力プレー!!
特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」

2023年10月28日(土)～30日(月)の3日間にわたり、特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が鹿児島県において開催され、愛知県からは、個人・団体競技あわせて158名の選手、役員が参加しました。

大会に向けて練習を重ね、気合い充分の選手・役員が、26日、愛知県選手団の青と白のユニフォームを身にまとい、名古屋駅および、中部国際空港に集合し出発式を行いました。

同大会は、2020年に鹿児島県で開催予定であった、第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となったため、その代替大会として、通算の回次には計上しない「特別回」としての開催となりました。

練習の成果を発揮できる大きな機会に、選手の皆さんはこれからの期待と不安が入り混じりながらも、家族や知人に見送られ、ひきしまった表情で鹿児島県に出発しました。

選手たちは、大会前日の27日の公式練習で、現地練習を行い競技に備えました。

白波スタジアムで行われた開会式では、66名の陸上・卓球競技の選手・役員の皆さんが元気いっぱいの姿で行進を見せてくれました。

各競技会場では、監督やコーチのサポートを受け、選手たちが全力で競技に挑みました。

また、競技の合間に、ふれあい広場でお土産を買ったり、他県の選手や大会ボランティアの皆さんと交流したりと、競技以外の時間も、選手にとって充実した時間となりました。

陸上、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング、ボッチャの各個人競技では、2競技3種目で大会新記録を記録し、合計49個のメダル（金メダル18個、銀メダル17個、銅メダル14個）を獲得する等、めざましい活躍を見せてくれました。また、団体競技では、車いすバスケットボール、身体バレーボール男子（聴覚障害）、知的バレーボール男子の3競技が出場し、熱い声援に応え、精一杯のプレーで感動を届けてくれました。

中でも、車いすバスケットボール競技は優勝と、素晴らしい成果となりました。

成績はもちろんですが、大会期間中、共に過ごした仲間たちや、現地スタッフとの楽しい交流が選手たちにとって、刺激となり、次なる目標を見つけ、すがすがしい表情でそれぞれの日常へ戻っていきました。

来年は、2024年10月26日(土)～28日(月)に、佐賀県において、第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」が開催されます。同大会においても、愛知県選手団への皆さんの熱い応援をよろしくお願いします。

■西郷隆盛と一緒に

■白熱した試合（ボッチャ）

■優勝！（車いすバスケットボール）

■鹿児島県実施本部員・サポーターと

愛知県共同募金会だより

歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございました

共同募金運動の一環として、毎年12月1日から12月31日まで「歳末たすけあい運動」を展開しています。令和5年度も各市区町村では、「つながり　ささえあう　みんなの地域づくり」をスローガンに「地域歳末たすけあい募金」を実施しました。また、愛知県共同募金会では、報道関係機関（NHK、中部日本放送、東海テレビ福祉文化事業団、名古屋テレビ放送、中京テレビ放送、テレビ愛知、中日新聞社会事業団）のご協力の下、「報道関係歳末たすけあい募金」を実施しました。

報道関係歳末たすけあい募金を財源に、日常生活に困難を抱える人たちを支援する活動や、孤立、孤独の問題などさまざまなかたちで顕在化していく地域課題に取り組む活動を支援します。令和5年度の歳末たすけあい運動にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

■12月1日には、NHK名古屋放送局窓口に、愛知学泉短期大学附属幼稚園の皆さんもかけつけてくれました

第75回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール

「第75回赤い羽根協賛児童生徒作品（書道・ポスター）コンクール」を実施したところ、県内の小・中学生から、112,335点の応募がありました。各市区町村共同募金委員会による第1次審査を経て提出された作品の審査の結果、書道・ポスターの特賞入賞者を決定しました。

《ポスターの部　愛知県知事賞》

愛西市立北河田小学校
5年　堀田 知佐

あま市立七宝中学校
1年　萩原 詩月

《書道の部　愛知県知事賞》

岡崎市立岡崎小学校
5年　木下 華楓

常滑市立南陵中学校
2年　稲葉 可純

《書道・評》　愛知県下の各小・中学校から選抜され、最終審査に進んできた作品は、さすがに皆立派で見応え十分でした。審査に当たっては学校教育における筆使い、字形、配列などの学習内容との関連を考慮に入れながら、生き生きとした書きぶりや表現の多様性などにも注目しました。なお、コンクールだからと言って過度に誇張した書きぶりのものは、たとえ巧みでも評価は控えめにしました。

愛知県知事賞・中2　稲葉 可純　正に熟練の技です。急がず慌てず、ゆったりと丁寧に筆を運んで完成度の高い作品です。画数の少ない「赤い羽」を普通には少し小さめに書くところを逆に大きくしたことで訴求力が高まりました。

愛知県知事賞・小5　木下 華楓　圧倒的な迫力が伝わります。字間・行間をほとんど無視して、紙面いっぱいに文字が配置されていますが、不思議と窮屈感はありません。大胆で伸びやかで、こういう書き方があることに感動です。

〔審査員　愛知教育大学名誉教授　風岡正明〕

《ポスター・評》　今年も数多くの素晴らしい「赤い羽根共同募金」ポスターが応募され、大変嬉しく思いました。ポスターには情報を伝えると共に、見る人の印象に残る表現が重要です。ものを見る視点や自分らしい表現を追求し、新たな価値を創り出すことが大切です。心に響く作品の選定に留意しました。

愛知県知事賞・中1　萩原 詩月　1枚の赤い羽根から飛び出した鳥たちは人や社会へどんな思いやりややさしさを届けるのでしょうか？心豊かな社会を実現するために協力を呼びかける共同募金の趣旨がよく伝わるアイデアと表現が新鮮です。

愛知県知事賞・小5　堀田知佐　赤い羽根募金運動に協力する事で援助や配慮を必要としている方々の支援に繋がることがよく伝わります。シンボルマークやレタリングもしっかり表現されていてやさしい気持ちが空一杯に広がっています。

〔審査員　愛知県立芸術大学名誉教授　細川修〕

入賞作品は本会ホームページにてご覧いただけます。　http://www.aichi-akaihane.or.jp

ふれあいネットワーク
あいちのふくし 2024.01 no.509

Q&A 福祉の保険
「ボランティア活動保険」

Q ボランティア活動に自動車で行った際、事故に遭いました。補償はどうなりますか?

A 自動車乗車中は、運転されていても同乗されていても、加入者の傷害事故(ケガ)は補償されます。ただし、誰かにケガをさせてしまった、車等を損壊させてしまったなど、賠償事故については補償されません。

加入手続き・お問い合わせは、
お住まい又は活動場所の市区町村社会福祉協議会へ

取扱代理店 (株)ニュータス TEL.0120-258-517
引受保険会社 三井住友海上火災保険(株) TEL.052-223-4172

◆保険の内容については、本会ホームページ-福祉の保険-をご覧ください◆

第37回ふれあいフォトコンクール入賞者決定

今年で第37回目となるふれあいフォトコンクールでは、プリント部門・WEB部門ともに、地域でのふれあいの一場面や、福祉に関する写真を県内外より多数ご応募いただき、26名の入賞者が決まりました。なお、入賞作品は、本会Facebookに掲載しております。

プリント部門
愛知県知事賞
「ジャンピング」
小林満作さん

ソウェルクラブ
(福利厚生センター)ご加入のおすすめ

新規会員募集中!
＼ 会員数 約270,000人 ／

職員の健康管理のために
- 生活習慣病予防健診費用助成
- 健康生活用品給付
- スポーツクラブ
- 電話健康相談

職員の慶事のお祝いに
- 結婚お祝品贈呈
- 出産お祝品贈呈
- 入学お祝品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈
- 長期勤続者退職慰労記念品贈呈

地域に密着した事業
- 会員交流事業(旅行・観劇・スポーツ大会等)
- 地域開発メニュー

職員の万一の際に
- 会員の死亡弔慰金
- 会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金
- 災害見舞金

職員の余暇活用のために
- 指定保養所…休暇村、KKR、グリーンピア、ダイワロイヤルホテルズ
- 会員制リゾート施設…ラフォーレ倶楽部、セラヴィリゾート泉郷
- クラブ・サークル活動助成
- 国内・海外旅行
- レンタカー
- カルチャースクール等

職員の資質向上のために
- 資格取得記念品贈呈
- メンタルヘルス講習会
- 接遇講習会
- ハラスメント防止講習会
- e-ラーニング
  (Excel、Word、PowerPoint、コンプライアンス、メンタルヘルス)

国内外20万件以上の施設やサービスを会員価格で利用できる
- ソウェルクラブ"クラブオフ"

職員の生活サポートのために
- 住宅ローン
- 特別資金ローン
- ソウェル団体生命保険・傷害保険
- 小売店、引越サービス、文具・消耗品、書籍等

各種情報提供
- 会員情報誌
- ホームページ

加入要件
- 契約対象者…社会福祉事業又は介護保険事業を経営する者
- 加入対象事業…社会福祉事業又は介護保険事業
- 加入対象者…上記事業に従事する役職員全員(非常勤職員含む)

掛金
- 第1種会員(常勤職員向け)……毎年度1万円
- 第2種会員(非常勤職員向け)…毎年度5千円

※非常勤職員が第1種に入会することもできます。
※第2種会員は、利用できるサービスが一部限定されます。

ソウェルクラブ Sowel CLUB
加入申し込み、お問い合わせは、フリーダイヤル
TEL 0120-292-711
FAX 0120-292-722
https://www.sowel.or.jp/
社会福祉法人 福利厚生センター
〒101-0052
東京都千代田区神田小川町1-3-1
NBF小川町ビルディング

家庭常備薬等のご案内をご利用ください。

あなたの側で、暮らしの中で、健康維持・増進に積極的な貢献をしたい

事業内容
- 医薬品の販売
- 医薬部外品及び化粧品の販売
- 嗜好飲料及び栄養補助食品の販売
- 計量器、医療器具、医療機器、衛生材料、健康食品、スポーツ用品等の販売
- 生活習慣病等の予防の為のセミナーの企画・開催

家庭常備薬の中で役立っているBEST3は?

1. 感冒薬
2. 解熱鎮痛剤
3. 絆創膏

(当社H28年度アンケートより)

SHIRAISHI
白石薬品株式会社
本　社
〒567-0005 大阪府茨木市五日市1丁目10番33号
TEL 072-622-8500 FAX 072-622-8510
大阪支社
〒578-0954 大阪府東大阪市横枕12番19号
TEL 072-961-7473 FAX 072-961-7680
東京支社
〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目1番13号 第7大銀ビル4F
TEL 03-5827-4614 FAX 03-5806-2057
名古屋出張所 TEL 052-757-5552
札幌営業所
九州出張所
株式会社ワイス
〒567-0005 大阪府茨木市五日市1丁目10番33号
TEL 072-622-7440 FAX 072-622-8510

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 主なお問い合わせ先
■総務部:052-212-5500
■民生児童部:052-212-5506
■福祉人材センター:052-212-5516
■障害者スポーツ振興センター:052-212-5523
■地域福祉部:052-212-5502
■施設福祉部:052-212-5509
■福祉生きがいセンター:052-212-5521

あ い ち ふ く し
あんしんして いきいきと ちいきで ふつうに くらせる しゃかい